

地水遊瀬良渡

について

渡良瀬遊水地とは、

利根川の中流部に近根川の位置し、渡良瀬川、思川、巴波川の3河川と合流している。す。渡良瀬遊水地は、栃木、群馬、埼玉、茨城の4県の見境にまたがる広大な遊水地です。その下流に多くの資産が集中する利根川水系にあって、治水の上で大きな役割を果たしています。このように、渡良瀬遊水地は、日本最大の遊水地として、洪水に備えています。

渡良瀬遊水地略年表

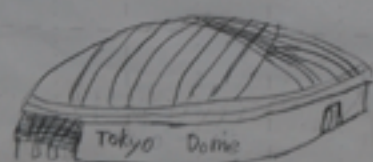
一九三二年 (昭和7年)	一九三九年 (昭和14年)	一九四一年 (昭和16年)	一九四七年 (昭和22年)	一九四九年 (昭和24年)	一九六三年 (昭和28年)	一九七〇年 (昭和45年)	一九七二年 (昭和47年)	一九七六年 (昭和51年)	一九九〇年 (平成2年)	一九九二年 (平成4年)	一九九五年 (平成7年)	一九九六年 (平成8年)	一九九七年 (平成9年)	二〇〇〇年 (平成12年)	二〇〇三年 (平成15年)	二〇〇五年 (平成17年)	二〇〇七年 (平成19年)	二〇一〇年 (平成22年)	二〇一三年 (平成25年)	二〇一五年 (平成27年)	二〇一七年 (平成29年)	二〇二〇年 (令和2年)
遊水地完成。	利根川増補計画策定される。	洪水による大被害。	カスリーン台風による大被害。	利根川改修計画の変更。	調節池化事業に着手。	第二調節池が供用開始。	第三調節池が供用開始。	渡良瀬遊水地総合開発事業が着手。	第一調節池が供用開始。	谷中湖周辺が一般公開される。	渡良瀬遊水地総合開発事業が完了。	渡良瀬遊水地総合開発事業が完了。	第三調節池が供用開始。	渡良瀬遊水地の自然保全と自然活用を推進。	渡良瀬遊水地総合開発事業完了(正統事業完了)。	利根川を河川整備基本方針第1号。	利根川を河川整備基本方針第1号。	利根川を河川整備基本方針第1号。	利根川を河川整備基本方針第1号。	利根川を河川整備基本方針第1号。	利根川を河川整備基本方針第1号。	利根川を河川整備基本方針第1号。

渡良瀬貯水地(谷中湖)規模

総貯水容量 2640万³m³ 東京ドーム約21杯分

外周 約9.2km 1周200mの校庭約46周分

面積 4.5km² 東京ドーム100個分



渡良瀬貯水地は、日本で初めての「平地形ダム」として平成2年に運用を開始しました。
生活用水の補給をしています。

